

まちづくりと紹介します

本町で男女共同参画の視点によるまちづくりを進めている団体や個人を紹介しています。今回は、男性の簡単料理教室に参加された堀昭隆さんと、とよま女性の会の新会長の浅井恵子さんをご紹介します。

堀 昭隆さん(男性の簡単料理教室)



Q 料理教室に参加したきっかけは?
A シルバー人材センターで勤務している友人の紹介がきっかけです。妻も娘も働いていて、孫のために自分が食事を作る場面が多かったので、料理を勉強してその知識を活かしたいという思いがありました。

Q 料理教室ではどのような活動をされているのですか。
A 毎月一回、十名程度の参加者で、栄養士さん交えて料理を作ります。一番印象に残っているのは、ピーマンの肉詰めを作ったときです。このレシピを参考に、家でハンバーグを作って家族に大変好評でした。



Q 男性も料理や家事に参加するためにはどのようなことが必要だと思いますか?

Q 料理教室に参加してもらえよう、男性に一言お願いします。
A みんなで料理を作ると、楽しい、おいしい。栄養のバランスも良く、健康的です。また、地域の人との交流も広がりますので、ぜひ参加してください。

Q 男性の簡単料理教室に参加したい方は、地域包括支援センター(28・0932)までご連絡ください。

浅井恵子さん(とよま女性の会会長)



Q 豊山町には何年くらい住んでいらっしゃるのですか?
A 結婚して、約四十年ほどですね。保育士の仕事を退職してから少し余裕ができたので、地域のことに関心するようになりました。

Q 女性の会の活動について簡単に紹介をお願いします。
A 会員の交流や文化教養講座などを中心として、年に六回程度の事業を行っています。映画上映会、古川町からくり会館での勉強会、赤ちゃんヨガなどを行いました。今年二十周年を迎えます。

Q 今年、四月より会長になられたそうですね、大変なことも多いのではないですか?
A メンバーの高齢化が一番の課題です。もともとも若い人に入ってもらって、若いお母さん同士をつなげていきたいです。同時に、世代間の交流も促進させたいと考えています。「子育て支援の講演で聴いてみたい講師がいる」ともって地域の人と関わりたい」といった希望をお持ちの方、ぜひ女性の会にご連絡ください。若い人から頂いた提案は、



Q 本町での男女共同参画の現状について、どう考えていらっしゃいますか?
A 子育ての環境がとても充実していて、女性の方にとって働きやすい環境が整っていると思います。だからこそ、豊山町を選ぶ若い方が増えているんだと思います。ただ、その分皆さん忙しく、時間に余裕がないのかなと感じています。働いている女性向けの手助けになるような事業をもう少し役場には増やしてもらいたいし、私たちも努力していきたいと考えています。

Q 女性の会に興味のある方は、とよま女性の会会長浅井恵子さん(28・0155)までご連絡ください。

特集

▼問合せ 総務課企画財政・情報係 28・0913